

■ 総合ロールプレイング

以下の設定でグループ全員で協力し、ミッションシヨンクリアを目指してください。

【役割】

講師：少子高齢化社会対策委員会 少子化対策担当（依頼者）

（

調査・検討活動を行っている委員会）

受講者：広告代理店（

）

【設定】

各自治体の代表が集まり、少子化対策を色々考えて実施してきたものの、出生数も率も全く改善しない状況

、まずはヒアリングからスタートだ。

【委員会連絡先】

少子高齢化社会対策委員会 少子化対策担当

電話 ●●●－●●●●－●●●●● 担当者： ●●

【ミッション】

■ 総合ロールプレイング

以下の設定でグループ全員で協力し、ミッションシヨンクリアを目指してください。

【補足】

・最終提案は模造紙にまとめて全体で発表

・

・評価項目

・訪問：

・電話：

電話は
訪問時

かけること

【フロー】

提案プレゼン実施(模造紙にて発表) ●月●日(●) ● : ●●
模造紙は2枚まで使用可

【受注企業決定方法】

少子高齢化社会対策委員会の判断 + 他グループからの投票

少子高齢化社会対策委員会の評価ポイント

<提案過程> ビジネスマナー・ルール、
、熱意

<提案内容> :話の筋道が通っているか
実現性:

■ 振り返り

1. ワークを実施しての感想・気付き・学び
2. 会社・組織の一メンバーとして、価値発揮できたか？もっとやれることがあったとすれば何か？
3. 気付きや学びを実際に仕事で活かすとしたら、どう活かすか

職業能力基礎全般:自己変革シート

<p>自分の 考え方・行動特 徴</p>	
<p>・研修中の変化 (自己・他己評 価含め) ・進歩したこと</p>	
<p>本日の学びを仕 事環境でどう活 かしていくか</p>	

3. ワーク実施

- ・顧客役は基本、顧客部屋にて営業を受ける形になりますが、営業を受けていない場合は、どんな様子で実施をしているのか様子を見ます。

メモを取っておきます。

- ・顧客になりきって対応します。

。逆に、顧客としての思いもしっかりと伝えます。

4. 評価

活動に対する講師の評価とプレゼンテーションを見た受講者得点をまとめて、順位を決定し、伝えます。

受講者得点は

に得

点をつけてもらいます。例えば、1位：5点、2位：3点、3位：1点 など。チーム数に応じて柔軟に変更してください。

5. 振り返りとフィードバック

受講者の振り返り共有を受けた上で、講師が感じたことをフィードバックします。

6. 目標設定

ワークをふまえて、今後につなげるために自己変革シートを記入してもらいます。

以上